

「しまぎんまちづくりファンド」を設立

一般財団法人民間都市開発推進機構と連携した地域活性化（中心市街地の活性化）の取組

株式会社 島根銀行（頭取：長岡 一彦）は、一般財団法人 民間都市開発推進機構（理事長：花岡 洋文）と連携し、「しまぎんまちづくりファンド有限責任事業組合」を設立しましたのでお知らせいたします。

同ファンドの設立により、松江市の中心市街地エリアの空き家・空き店舗などのリノベーション等に取り組む民間まちづくり事業を支援し、まちの賑わい向上の実現が期待されます。

当行は、地域に根付く金融機関として、引き続き中小企業・小規模事業者の多様なニーズに応じた資金供給や本業支援に取り組み、地域経済の発展に貢献して参ります。

1. ファンド設立の目的

松江市の中心市街地は、松江城を始めとする多くの歴史的資産や城下町としての街並み、宍道湖や大橋川などの水景が現存する国際文化観光都市※¹ ですが、人口減少に伴い、空き家・空き店舗の増加が課題となっています。

ファンドの設立により、対象エリア（下記）において、空き家・空き店舗などのリノベーション等により宿泊施設・飲食施設・交流施設・イベント施設・体験施設・貸しオフィスなどの施設を整備・運営する民間まちづくり事業を支援し、まちの賑わい向上を実現することで、対象エリアの価値向上を図りつつ、地域課題の解決（中心市街地の活性化）を図ることを目的としています。ファンドの概要については（別紙）。

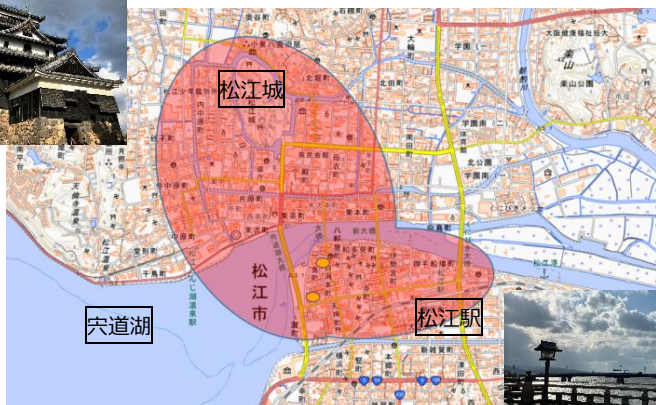
※¹ 松江国際文化観光都市建設法（昭和26年法律第7号）により認定

2. ファンドによる支援対象エリア

「松江市中心市街地エリアビジョン」に定められた地域及びその周辺



松江城



宍道湖

松江駅



宍道湖を望む水景



対象エリアの様子

3. ファンド設立日

2024年12月20日（金）

以上

本件に関するお問い合わせ
島根銀行 企業支援室
担当：目黒 俊 TEL (0852) 24-1278

➤ 「しまぎんまちづくりファンド」を創設（2024年12月20日設立）

- 山陰地域は、人口減少に伴い、空き家・空き店舗の増加が課題となっています。
- 当行は、“地域活性化（中心市街地の活性化）”を目的に、一般財団法人民間都市開発推進機構（以下、「MINTO機構」という。）の支援メニューの1つである、「マネジメント型まちづくりファンド支援業務」を活用し、MINTO機構と共同で、「まちづくりファンド」を創設しました。同ファンドを通じて、空き家・空き店舗の活用を含むまちづくり事業を支援します。

マネジメント型まちづくりファンド支援業務（しまぎんまちづくりファンド）のスキーム図

